

こんにちは 日本共産党県議団です

党県議団が 知事に申し入れ

リニア事故を受け、安全性確保のため 原因の十分な検証と住民説明を

日本共産党長野県議団は11月12日、11月県議会にむけ阿部知事に申し入れをしました。

申し入れは▽新型コロナ第6波未だ防止に向けワクチン接種と一体の大規模PCR検査▽原油価格の高騰で年末、厳冬期の生活困窮世帯への直接支援▽石油高騰の下、学校需用費を確保し、県立学校の学習環境や生徒の健康に必要な措置を講じる▽生活保護申請時の門前払い、扶養照会、自動車保有など窓口の改善と現場への指導▽米価暴落対策として余剰米を市場から隔離し、学生、生活困窮者への無償支給▽リニアトンネル工

事の崩落事故でJR東海にすべてのトンネル工事の中止と原因の十分な検証、住民への説明を求める▽北アルプスの山岳や観光地一帯での米軍低空飛行訓練について、米軍と政府関係機関への抗議——など7項目。

阿部知事との懇談では、党県議団がリニアトンネル事故について

「人的被害が連続して起きている。一般的な発掘のガイドラインでは安全性は担保できない。原因を十分に検証するまですべてのトンネル工事は中止すべき」と要請。阿部知事は「事故の連絡網も狭い上に遅くなったことは遺憾。JRにも意見を伝えている」と答えました。



令和3年度11月補正予算

新型コロナ感染への対応などで113億2千万円余

11月県議会では、「ワクチン・検査パッケージ」等の活用に必要な検査や、感染拡大傾向時に県が要請する無症状者の検査を無料で受けられる体制の整備、療養体制等の拡充で第6波による療養者数の増加に備えた宿泊療養施設の開設や、ワクチンの個別接種に協力する病院・診療所に対する協力金の支給経費の増額で63億3千万円余が決まりました。

また、今年8月・9月の大雨への対応と道路環境確保のために前倒しで行う工事費49億6千万円余、「2050ゼロカーボン」に向けた取り組みで642万円余が決まりました。

党県議団の発案で共同提案に

「米価下落対策の強化を求める意見書」が採択

米の消費が長期にわたって落ち込む中、昨年は新型コロナ感染症の拡大で外食産業の低迷や学校給食の停止などにより、米の需要は大きく減少し米価の下落が続いています。今年度は、過去最大規模の作付転換を達成したにもかかわらず、米の在庫の余剰に減少が見られない中、今後も米の消費が増加することなく、米価が下落していくと、より一層農家の経営環境が厳しいものとなり、営農意欲の喪失や離農の増加が懸念されます。

意見書は、国による米価を維持するための実効性のある対策として、政府備蓄米の買入数量の拡充や集荷業者等に対する助成により需給環境の改善を図り、農家を支えるための米価下落対策の強化を要請する内容で、全会一致で採択しました。

選択的夫婦別姓制度の議論の推進を

——意見書に賛成討論

党県議は、夫婦別姓を選択できるようにしてほしいと長年にわたって多くの人々が声をあげてきたこと、また世界では法律で夫婦同姓を義務づけている国は日本だけだとして、明らかなジェンダー格差であり姓の変更を強制していることは個人の尊厳を脅かしていると述べました。さらに、国民世論も7割以上が制度の導入に賛成。地方議会から200以上の意見書が可決されていることから、県議会も意見書を採択すべきと主張しました。採決では賛成27で、自民党他29人の反対で不採択となりました。

こんにちは県議会 高校生との意見交換会



12月2日・議会棟

日本共産党県議会報告

No. 11 2022年1月 【2021年11月定例議会報告】

ご意見・ご要望をお寄せください。

発行／日本共産党長野県議団 〒380-8570 長野市南長野幅下692-2 長野県議会日本共産党控室
TEL 026-237-6266 (直通) FAX 026-237-6322
E-mail jcpngnkd@avis.ne.jp ホームページ <http://www.jcpnagano-kengi.jp/>

